

消化器系疾患に関する次の記述のうち、正しいのはどれか。

1. A型肝炎ウイルスは、肝硬変の主な原因である。
2. 慢性膵炎の原因としては、胆石が最も多い。
3. 食道裂孔ヘルニアは、胃食道逆流症の原因となる。
4. 脂肪肝は、肝臓にコレステロールが過剰沈着した状態である。
5. 低血糖は、早期ダンピング症候群の症状である。

〔正答番号〕 1 2 4 5

特別養護老人ホームにおいて食中毒の発生が疑われた際に、給食施設の管理者がとるべき対応に関する次の記述のうち、最も妥当なのはどれか。

1. 食中毒の発生状況を確認後、48時間以内に管轄の保健所に通報する。
2. 保存食を検査して原因を究明し、結果を保健所に報告する。
3. 食中毒発生前3日分の献立表を保健所に提出する。
4. 被害の拡大防止のため、厨房を直ちに消毒する。
5. 施設内での調理を自粛し、他施設に給食提供の支援を要請する。

〔正答番号〕 1 2 3 4

運動・スポーツと栄養に関する次の記述のうち、正しいのはどれか。

1. 運動継続時間が短い場合には、脂質が利用される割合が高い。
2. グリコーゲンローディングは、主に瞬発力を必要とするスポーツ選手が体内のグリコーゲン貯蔵量を高める方法である。
3. 運動前の水分補給は、口に含む程度にする。
4. 体内でのたんぱく質利用効率を考慮して、一度に一日の必要量を摂取すべきである。
5. 最大酸素摂取量が多い人は、有酸素的な運動能力が高いとみなすことができる。

〔正答番号〕 1 2 3 4

血圧が高めの高齢男性に、計画的行動理論を活用した減塩のための支援を行った。次のうち、「主観的規範」による行動変容を狙った支援はどれか。

1. 高血圧予防のために、調理における適塩方法について書かれたリーフレット「適塩でおいしく楽しく元気アップ」を配布した。
2. 高齢男性の自宅の近所に、減塩メニューが豊富な健康づくり協力店であるヘルシーレストランがあることを伝えた。
3. スーパーマーケットの総菜の栄養成分表示に食塩相当量が記載されていることと、その見方について伝えた。
4. 高齢男性の配偶者や孫などの家族が、長生きしてもらいたいため減塩してほしいと願っていることを伝えた。
5. 「塩分チェック」ができるスマートフォン用のアプリがあることと、その使用方法を伝えた。

〔正答番号〕 1 2 3 5

味に関する次の記述のうち、正しいのはどれか。

1. 糖アルコールの甘味度は、ショ糖の約2倍である。
2. 果糖は、低温になるほど甘味の感じ方が弱くなる。
3. かつおのだし汁に少量の塩を加えると、味の相乗効果によってうま味をより強く感じる。
4. 辛味は、五基本味の一つである。
5. 甘味の閾値は、苦味の閾値より高い。

〔正答番号〕 1 2 3 4

水と電解質に関する次の記述のうち、正しいのはどれか。

1. 成人女性の体水分量は、体重の約70%である。
2. 栄養素1g当たりの代謝水は、脂質が最も多い。
3. 発汗は、不感蒸泄に含まれる。
4. 不可避水分摂取量は、不可避尿量と不感蒸泄を加えた量である。
5. ナトリウムは細胞外液よりも細胞内液に多く含まれる。

〔正答番号〕 1 3 4 5